AO 入試（前期型）（後期型）【専願】

1 学部・学科別募集人数

学部・学科		募集人数 前期型	募集人数 後期型
商学部	経営学科	20 名	若干名
	マーケティング学科	15 名	
経済学部	経済学科	11 名	
	経済情報学科	4 名	
人間社会学部	人間社会学科	10 名	
	観光学科	7 名	
	人間健康学科	8 名	

2 出願資格

①日本の高等学校もしくは中等教育学校および外国の高等学校を卒業した者、または2021年3月31日までに卒業見込みの者（学校教育法第 90 条、同施行規則第 150 条の規定により認められる者を含む）。
②流通科学大学で勉学することを強く希望し、本学のアドミッション・ポリシーに該当する者。

AO（アドミッション・オフィス）入試について
AO 入試とは、学力試験や偏差値では測れない秘めたる能力や、本学のことをよく理解し将来への明確な意欲を持った学生を発掘するための選抜方式です。
AO 入試は専願制です。
アドミッション・ポリシーについては5ページを参照してください。

3 入試日程

	出願期間	試験日・試験地	合格発表日	入学手続締切日
前期型	9月23日（水）～10月13日（火） 最終日消印有効	**10月24日（土）** 神戸（本学）	11月2日（月）	［一次手続］11月27日（金） ［二次手続］1月15日（金）
後期型	2月8日（月）～3月2日（火） 最終日消印有効	**3月10日（水）** 神戸（本学）	3月17日（水）	［一括］3月23日（火）

自然災害等の発生により試験日を変更する場合の試験予備日は以下の通りです。
前期型：11月3日（火）
後期型：3月12日（金）

4 出願書類

①志望理由書・課題レポート〔本学所定用紙〕
本学入試情報サイトまたはインターネット出願画面からダウンロードしてください。
- 本人が自筆で作成してください。（鉛筆（シャープペンシル）、ボールペンいずれも可）
  10志望理由書・課題レポートの記入について参照。
- 写真は出願前3 ヶ月以内に撮影（正面・上半身・脱帽・無背景）したものを貼付してください。
  写真の裏面に、氏名（フリガナ）を必ず記入して貼付してください。
  サイズ縦4cm×横3cm（必ずカラーの証明写真）

②調査書
- 文部科学省所定の様式により学校長が作成し、厳封したもの。開封無効
- 高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した者は、合格証明書および成績証明書を提出してください。

③写真2枚（サイズ縦4cm×横3cm、カラーの証明写真）　※1枚は①に貼り付けてください。

5 入学者選抜の方法

試験科目	選考方法	配点	時間
志望理由書・課題レポート	指定の志望理由書・課題レポートを作成して提出	200点満点	—
面接	志望理由書・課題レポートおよび調査書に基づき個人面接を実施	200点満点	20分 (受験者1名・面接官2名)

6 試験日の時間割

入室開始時間	集合時間	面接時間
9:00	9:45	10:00～13:30(予定) ※面接終了時間は受験生によって異なります。

①試験当日は、上記の集合時間までに指定された試験室(当日掲示)に入室してください。
②集合時間から30分を経過すると教室内への入室はいかなる場合も許可しません。
③面接スケジュールは試験当日お知らせしますので確認してください。

7 試験日持参物

①受験票(受験後は、入学手続完了まで各自で保管してください)
②筆記具
③時計(計時機能だけのもの)
④マスク(無地のものに限る)
※時計のアラームは使用してはいけません。
※携帯電話などは面接室に入る前に電源を切ってカバンに入れておいてください。

8 受験にあたっての注意

①受験票は必ず携帯してください。
万一、当日に受験票を紛失したり忘れた場合は、受験票再発行所に申し出てください。
②自然災害等に関する取扱い
台風や地震等の自然災害の発生により、試験実施が困難と判断される場合においては、原則、試験実施予備日に変更して実施致します。なお、その他の緊急等を要する事態が発生した場合においても、試験実施の取扱いについて大学ＨＰに情報を掲載致しますので、随時確認してください。
③感染症罹患(新型コロナウイルス等)に関する取扱い
新型コロナウイルスに関する本学の入学試験の取り扱いについては、文部科学省より発表された「令和３年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドライン」に基づき対応致します。詳細は大学ＨＰに掲載しますので、ご確認ください。

9 受験票について

受験票は、インターネット出願で登録したマイページからダウンロードしてください。
ダウンロードした受験票は、各自で印刷して受験会場にお持ちください。
〈オンライン受験票ダウンロード期間〉

	公開期間
前期型	10月19日(月) ～ 10月25日(日)
後期型	3月6日(土) ～ 3月10日(水)

①データダウンロードが出来る期間は公開期間の初日10:00から最終日の23:59までです。
②受験票のダウンロードが出来ない場合は、入試部(078-794-2231)に連絡してください。

10 志望理由書・課題レポートの記入について

①記入する内容について

本学のAO入試の選考においては、入学後の学習計画や活動計画、および将来の具体的な目標、意欲や実現の可能性等を記入頂き、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を評価します。

これまでの実績を活かしながら、大学入学後の能力の伸ばし方や大学卒業後の活動計画などの具体的な実行プランを記入してください。

したがってビジネスのビジョンの種類・事業内容、スポーツや文化活動の種目・種類などによっての有利不利はありません。

②志望理由書記入方法について

- 各設問に本人が自筆で、丁寧に記入してください。（記入は、鉛筆（シャープペンシル）、ボールペンいずれも可）
- 志望タイプについて
  あなたが今後チャレンジしたいことに○をつけてください。

〈ご参考〉

志望タイプ	志望理由例
(1) 事業承継タイプ	将来、家業を継いで経営し、さらに発展させたい！
(2) 起業タイプ	将来、会社を立ち上げたい！
(3) 課外活動タイプ	入学後、本学のクラブに所属し、チームのために何ができるかを考え行動したい！
(4) 資格チャレンジタイプ	在学中に、日商簿記2級を取得し、将来は税理士になるため簿記講座を受講したい！
(5) 社会活動ボランティアタイプ	ボランティア活動を通じて、地域の活性化に携わりたい！
(6) 公務員チャレンジタイプ	在学中に、公務員試験対策講座を受講し、将来は消防官になりたい！

- 高校生活での取り組みや経験について、その実績や活動内容が証明できる資料があれば添付してください。A4 サイズに統一し、のりづけ・ホッチキス留めはしないでください。

③課題レポート記入方法について

- 氏名、フリガナ、性別、高校名を記入してください。
- 志望学部・学科を記入してください。
- 共通課題「マーケティング」または、志望学科の課題テーマを下記より確認し、テーマについて自分の回答を600字以内で記入してください。

志望学部・学科		課題テーマ番号	課題テーマ
共通課題「マーケティング」		①	洗濯用洗剤には液体タイプ、粉末タイプ、濃縮液体タイプなど様々なものがありますが、あるブランドAに新しい濃縮液体タイプの商品が導入されました。この新商品のアピールポイントは、汚れがよく落ちること、ドラム式洗濯機専用の洗剤であること、ボトルの形状が工夫されていて片手でプッシュするだけで洗剤が計量できること、といった点です。この新商品を使う消費者にとってどのようなメリットがあると思いますか。あなたの考えを述べてください。
商学部	経営学科	②	会社を経営する場合には、世の中の変化を常に意識し、その変化に対応することが必要といわれます。一方で、あまりにも急激かつ大きな変化に対しては、対応が難しい場合もあります。そのような場合に備えるために、経営者は日頃からどのようなことを心掛ければいいでしょうか。あなたの考えを述べてください。
商学部	マーケティング学科	③	我々の消費生活の中で、特定の製品や企業、あるいは店と顧客が結ばれていると感じる場面はあると思います。買い物をしているレジでお金を払うとき、お店のスタッフから「当店の会員カードをお持ちですか」と尋ねられた経験はありませんか。つまり、企業、あるいは店は顧客を囲い込もうとしているのですが、それはなぜでしょうか。顧客としての自分自身の体験を取り上げながら、企業、あるいは店は顧客の囲い込みのためにどのような努力をしているのかについてあなたの考えを述べてください。
経済学部	経済学科	④	新型コロナウイルス感染症の影響で、私たちの社会や経済は大きく変化しました。これからも、人々の日常生活、医療体制、産業構造、イノベーションを含む社会や経済を変えていくでしょう。4年後、あなたが大学を卒業するころに、社会や経済はどのように変化していると考えますか。日常生活、医療体制、産業構造、イノベーションの変化の中で具体的な事例をあげ、あなたの意見を述べなさい。
経済学部	経済情報学科	⑤	大学の学外、例えば家庭等からパソコンやスマートフォンをインターネットに接続して大学の講義を受けることをオンライン講義といわれています。このオンライン講義の教育効果以外の良い点・悪い点について、特にお金に関連した内容で具体的な例を挙げてあなたの意見を述べてください。また、悪い点に対してあなたなりの改善の方法があれば述べてください。
人間社会学部	人間社会学科	⑥	ソーシャルメディアの利用が世界的に拡大しています。ソーシャルメディアの利用には、メリットもデメリットもあります。自然災害の多い日本では、災害時の安全確保や食糧調達がスムーズに行われる必要があります。また、少子高齢化社会における人と人とのつながり、働きやすい環境づくりといった点でもソーシャルメディアの活用は期待されています。社会課題を解決するためのソーシャルメディアの活用方法について、あなたの考えを具体例を用いて述べてください。
人間社会学部	観光学科	⑦	新型コロナウイルス感染症の影響で観光産業は打撃を受けています。 ホテルを例にとり、〈with コロナ〉の時代に、どのようにして売上を伸ばしていくのかについて、あなたの考えを述べてください。 ＊前提条件　神戸のシティホテル(客室、複数のレストラン、宴会場をもったホテル)。 ＊どのようなお客様にどのような商品を販売していくのか、そのために何をしないといけないのかについて考えてください。
人間社会学部	人間健康学科	⑧	学校におけるスポーツへの取り組み(クラブ活動や体育大会・球技大会、保健体育の授業など)から得られることが、社会に出て仕事をするようになってからどんな点が生かせられると思いますか。経済産業省では、3つの能力と１２の能力要素からなる社会人基礎力を提唱しています。これらを参照した上で、自身のこれまでの経験もふまえて、社会に出てからのことを予想しながら、あなたの考えをわかりやすく述べて下さい。

11 奨学金等について

新生活のスタートを支援「下宿サポート奨学金」

入学時に下宿を予定している方を対象に20万円を給付します。(入学後に給付)
対象者1名に対し、入学時1回限り給付します。
※賃貸借契約書の契約日は3月末日までとし、入学手続き締切日までに事前申込書を提出してください。
　事前申込書は、入学手続書類に同封しています。
※国際交流施設(学生寮)に入居する方、親族宅に下宿する方は対象外です。

■ アドミッション・ポリシー

流通科学大学は、「流通科学大学学則」に定める建学の目的に基づき、豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持ったビジネスパーソンを育成することを教育の目標とします。「ビジネスパーソン」とは、企業はもちろんのこと、自治体やその他の団体、地域などにあっても、事業としての実現性、継続性を念頭に置きながら、豊かな社会の実現に向け、具体的な行動をもって貢献できる人をいいます。
流通科学大学は、このような目標の実現に向けて、どのような人をどのようにして入学者として受入れるかに関する方針を、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）としてここに明らかにします。
本学のアドミッション・ポリシーは、全学に共通する入学者の受入れ方針と、各学部・学科における入学者の受入れ方針とによって構成されています。

流通科学大学　入学者受入方針

本学は、次の5つを兼ね備えた人材を育成することを目標としています。

1　「ネアカ のびのび へこたれず」の精神をもった人材
2　知識を知恵に転換することができる、論理的思考力を持った人材
3　創造力(新しい視点と豊かな発想)を持った人材
4　自主・自立の精神を持った人材
5　仲間と協同して、物事を成し遂げることができる人材

この方針にしたがい、本学は、次のような意欲と資質・能力をもった学生を求めます。

- 本学で学ぶことを通じて、「豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持ったビジネスパーソン」としての自らの未来を開拓し、築き上げていこうとする意欲をもっている
- 高等学校(またはこれに相当する教育機関)段階までの学習経験を通じて、入学後の学修に必要とされる次のような基礎的資質と能力を身につけている
  ① 高等学校卒業程度の基礎学力
  ② 本学の学修を特徴づける「気づきの教育」および「考える学習型授業」・演習科目などにおいて所期の学修成果を得る上での基礎となる、思考力・創造力・表現力などの能力および自ら積極的に多様な人々と協働して学ぶ姿勢

本学は、このような学生像に適合する素養をもった多様な入学者を受け入れるため、入学者を選抜するにあたっては、本学への入学希望者それぞれの資質・能力や意欲を、評価の比重の異なる多様な入学制度を通じて評価します。

商学部

1 商学部マーケティング学科における入学者受入れの方針

商学部マーケティング学科では、企業環境をマーケティングの視点で捉え、現状を改変する努力を持続することができる学生を育てます。
このために、商学部マーケティング学科では、全学に共通する入学者の受入れ方針において本学への入学者に求める意欲と資質・能力に加えて、次のような意欲と資質・能力をもった学生を求めます。このような学生像に適合する素養をもった多様な入学者を受け入れるため、入学者を選抜するにあたっては、商学部マーケティング学科への入学希望者それぞれの資質・能力や意欲を、評価の比重の異なる多様な入学制度を通じて評価します。

- **マーケティング学科での専門科目の知識・理解力を修得するために十分な基礎的能力を有する**
- **各種スキルと論理的思考力に支えられたマーケティング課題の発見、説明・解決力を身につけようという意欲を有する**
- **個人のみならず様々な人々と協働して学びながら、ビジネスパーソンに必要な社会的協調力、自発的遂行力、倫理的責任力を身につけようとする意欲を有する**

2 商学部経営学科における入学者受入れの方針

商学部経営学科では、企業マネジメントに関する幅広い知識と専門領域で要求される知識・実践的能力を身につけることで、社会に貢献できる学生を育てます。
このために、商学部経営学科では、全学に共通する入学者の受入れ方針において本学への入学者に求める意欲と資質・能力に加えて、次のような意欲と資質・能力をもった学生を求めます。このような学生像に適合する素養をもった多様な入学者を受け入れるため、入学者を選抜するにあたっては、商学部経営学科への入学希望者それぞれの資質・能力や意欲を、評価の比重の異なる多様な入学制度を通じて評価します。

- **知識の習得に努めるとともに、それを実践に活かそうとする意欲を有する**
- **リーダーとなって目標の実現に向け人々を牽引できる素質を有する**
- **豊かな人間性と社会的協調性を有する**

経済学部

1 経済学部経済学科における入学者受入れの方針

経済学部経済学科では、経済やまちづくりの知恵を融合し企業や地域社会で活躍できる学生を育てます。
このために、経済学部経済学科では、全学に共通する入学者の受入れ方針において本学への入学者に求める意欲と資質・能力に加えて、次のような意欲と資質・能力をもった学生を求めます。このような学生像に適合する素養をもった多様な入学者を受け入れるため、入学者を選抜するにあたっては、経済学部経済学科への入学希望者それぞれの資質・能力や意欲を、評価の比重の異なる多様な入学制度を通じて評価します。

- **将来は、経済学や暮らしの基盤づくりに関する知識や知恵を生かして、ビジネスパーソンとして様々な分野で活躍したいという意欲をもっている**
- **日本や世界の経済、地域社会の在り方などに関心や疑問を持ち、それらの課題解決に向けて主体的に学び、実践できる資質をもっている**
- **日本や世界、地域社会の課題解決に向けて、大学の内外において多様な人々と積極的にコミュニケーションをとり、協働して学ぶことができる資質をもっている**

2 経済学部経済情報学科における入学者受入れの方針

経済学部経済情報学科では、経済情報を的確に分析・活用できる学生を育てます。
このために、経済学部経済情報学科では、全学に共通する入学者の受入れ方針において本学への入学者に求める意欲と資質・能力に加えて、次のような意欲と資質・能力をもった学生を求めます。このような学生像に適合する素養をもった多様な入学者を受け入れるため、入学者を選抜するにあたっては、経済学部経済情報学科への入学希望者それぞれの資質・能力や意欲を、評価の比重の異なる多様な入学制度を通じて評価します。

- 将来は、経済学や情報・通信技術の知識や知恵を生かして、ビジネスパーソンとして様々な分野で活躍したいという意欲をもっている
- 情報化社会に関心や疑問を持ち、その課題解決に向けて主体的に学び、実践できる資質をもっている
- 情報化社会の課題解決に向けて、大学の内外において多様な人々と積極的にコミュニケーションをとり、協働して学ぶことができる資質をもっている

人間社会学部

1 人間社会学部人間社会学科における入学者受入れの方針

人間社会学部人間社会学科では、現実社会の様々なテーマに取り組み、よりよい人間社会を創造することができる学生を育てます。
このために、人間社会学部人間社会学科では、全学に共通する入学者の受入れ方針において本学への入学者に求める意欲と資質・能力に加えて、次のような意欲と資質・能力をもった学生を求めます。このような学生像に適合する素養をもった多様な入学者を受け入れるため、入学者を選抜するにあたっては、人間社会学部人間社会学科への入学希望者それぞれの資質・能力や意欲を、評価の比重の異なる多様な入学制度を通じて評価します。

- 社会や文化、人びとの意識、心理や行動に強い興味関心がある。
- 高校までの基礎的な学問的知識を有しているとともに、経験から得られる知識を活かし、さまざまな人びとの立場になって考え、社会の問題を解決しようという意欲がある。
- 人間社会学科で学ぶ知識や技術を活かして社会で活躍する意欲がある。

2 人間社会学部観光学科における入学者受入れの方針

人間社会学部観光学科では、観光ビジネスのスキルを備え、高い人間力を有する学生を育てます。
このために、人間社会学部観光学科では、全学に共通する入学者の受入れ方針において本学への入学者に求める意欲と資質・能力に加えて、次のような意欲と資質・能力をもった学生を求めます。このような学生像に適合する素養をもった多様な入学者を受け入れるため、入学者を選抜するにあたっては、人間社会学部観光学科への入学希望者それぞれの資質・能力や意欲を、評価の比重の異なる多様な入学制度を通じて評価します。

- さまざまな社会や文化・風土のもとで生きる人々の多様性を受容し、共感をもって交流することができる。
- 自ら課題を発見し、考え、行動することを通じて成長していこうとする意欲がある。
- 観光学科で学ぶ知識や技術を活かしてホスピタリティ産業で活躍する意欲がある。

3 人間社会学部人間健康学科における入学者受入れの方針

人間社会学部人間健康学科では、健康的で豊かな社会の実現に貢献できる学生を育てます。
このために、人間社会学部人間健康学科では、全学に共通する入学者の受入れ方針において本学への入学者に求める意欲と資質・能力に加えて、次のような意欲と資質・能力をもった学生を求めます。このような学生像に適合する素養をもった多様な入学者を受け入れるため、入学者を選抜するにあたっては、人間社会学部人間健康学科への入学希望者それぞれの資質・能力や意欲を、評価の比重の異なる多様な入学制度を通じて評価します。

- 人の健康やスポーツに対する関心を持ち、それを深く理解しようとする意欲がある。
- 自分の知識や意見を人前で分かりやすく伝える能力を高めたいと考えている。
- 他の人たちと協力しながら、社会貢献活動や地域の活性化に取り組むことができる。